

福田首相突然辞任どうなる政局

エッ！国民目線で改革に着手した？

問題点は山積み！

- * ガソリン・食料品などの物価高騰
- * CO2削減など環境問題
- * 新テロ特措法・インド洋給油続行
- * 後期高齢者医療制度への不満

福田首相は9月1日夜、首相官邸で記者会見を開き、突然辞任を表明しました。記者会見で「国民の目線で改革に着手した」、「ねじれ国会で政策を実行出来なかった」と民主党に責任転嫁しました。8月に内閣を改造したばかりなのに、うまくいかなかったから辞めてしまうという無責任な姿勢は許されません！ガソリン・食料品などの物価の高騰、CO2削減などの環境問題、インド洋での給油を目的とした新テロ特措法、後期高齢者医療制度の問題等、国民の不満は解決されていません。9月12日に臨時国会が予定されています。しかし、公明党は自民党の総合経済政策やインド洋での給油を目的とした新テロ特措法案に難色を示しています。自民党は、新たな体制を構築しこの総合経済政策とテロ特措法案を臨時国会で成立させようとしています。

もう既にマスコミ各社は次期自民党総裁をめぐって報道を開始しています。

しかし、平和や労働者の生活と権利は置き去りにされてはたまったものではありません。労働者・国民置き去りの政権争いに惑わされず、今こそ労働組合の力を発揮し働きやすい社会に変えていきましょう！



インド洋で給油する自衛隊

自・公連立政権の危機！
労働者・国民置き去りの政権争いに惑わされるな！